

パブリックコメントの結果について

1. 実施期間：令和7年12月11日（木）～令和7年12月25日（木）
2. ご意見の件数：2件
3. ご意見の内容と市の考え方（回答）

No.	ご意見・ご質問	市の考え方（回答）
1	<p>私はこの施策には反対です。</p> <p>温暖化対策、脱炭素社会などはよく聞きますが、今本当に必要でしょうか。</p> <p>世界は反対に脱炭素社会には消極的になってきていると聞きます。電気を作るにも燃料が必要です。電気を使用するから省エネになるということでもありません。電気を作るために山を崩し、ソーラーパネルを作ったり、風力発電を立てたりするのは環境を守ることに矛盾していると思います。10年も経つとパネルも破棄しなければならなくなるでしょう。その粗大ごみはどうなるのでしょうか？</p> <p>この施策により大きなお金も動くと思います。これにかかる税金をぜひ本当の意味で自然を守るために使ってください。</p> <p>今後御坊市が生き残れるのか、不安です。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>温暖化対策は国際的な重要課題であり、異常気象などの影響回避に不可欠です。再生可能エネルギー導入における環境負荷は、環境影響評価（環境への影響を事前に調べること）で最小限に抑えるよう努め、使用済みソーラーパネルのリサイクルも国や業界で対策が進められております。</p> <p>財政負担に関するご懸念についてですが、脱炭素化は初期投資を伴いますが、長期的にはエネルギー安定供給や地域経済活性化に寄与すると考えており、御坊市が将来にわたり持続可能な地域となるよう、地域の特性を活かし、地球温暖化対策を含む課題に真摯に取り組んでまいりたいと考えております。</p> <p>今回いただいたご意見は、今後の施策検討の参考にさせていただきます。</p>
2	<p>この計画案は、見直していただきたいと、思います。</p> <p>御坊市が、温室効果ガスを削減の取り組みをしたとして、果たして、目に見えるような効果が、得られるでしょうか？</p> <p>むしろ、市民生活や地域経済に多大な影響を与える可能性がある</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>御坊市が温室効果ガス削減に取り組むことの効果や、市民生活、地域経済への影響についてのご懸念は、重要なお指摘であると認識しております。特に、費用負担や中小企業への環境規制強化が</p>

<p>のではないかと心配です。</p> <p>市民生活においては、再生可能エネルギー導入や、省エネルギー化推進のための費用負担の懸念があります。</p> <p>地域経済には、中小企業への環境規制強化が経営を圧迫する可能性があります。</p> <p>御坊市の良いところは、ちょうど暮らしやすい田舎であるところです。自然環境を壊すことをしないで、あきらめることなく、少子化対策、人口増加に取り組んでいただきたいです。</p>	<p>経営を圧迫する可能性につきましても、十分に配慮し、慎重に検討を進めてまいります。</p> <p>御坊市の魅力を守り、自然環境を破壊することなく、自然を保全することは、持続可能なまちを実現するために不可欠であり、これらの課題に対し、総合的に取り組んでいきたいと考えております。</p> <p>今回いただいたご意見は、今後の施策検討の参考にさせていただきます。</p>
--	---